

募集要項等に関する意見及び回答

No.	資料名	頁	第	項目			意見内容	回答	
1	要求水準書《整備編》	4	3	3	4		埋蔵文化財包蔵地において、軽微な基礎補強で埋蔵物を傷つけず、建物安全性を両立させるため、建物自重の軽量化が必要ではないでしょうか。	発掘調査完了後の建設となるため、建物自重の軽量化について、現時点では特段の配慮を必要としておりません。	
2	要求水準書《整備編》	4	3	3	4		埋蔵文化財包蔵地において、埋蔵物保護の観点から建物自重の軽量化提案ができない場合は、今回の参加を見送らせていただきたいと思います。	—	
3	別紙5 施設設計要領	1	2	■構造等			今回はPFI事業の為、国土交通省が指導されている官民連携が大前提の事業と理解しておりますので、実施方針時の回答（質問回答19番・20番）の通り民間のノウハウを最大限生かした提案とさせて頂けないでしょうか。	構造については質疑回答のとおりとします。	
4	別紙5 施設設計要領	1	2	■構造等			維持管理の面においても、鉄筋コンクリート造と同等、または、それ以上の仕様で提案させて頂けないでしょうか。（添付資料1）（※注 資料非公表）	同上	
5	別紙5 施設設計要領	1	2	■構造等			公営住宅における工法の実績で、心配される行政様がおられますが、添付資料2の様に色々な工法の建物がありますので、今回は、最適な工法と考えられる建物で提案させて頂きます。もし、最適な工法での提案ができない場合は今回の参加を見送らせて頂きます。（※注 資料非公表）	—	
6	別紙5 施設設計要領	1	2	■構造等			将来の解体時の費用や環境面を考慮し、これからの公営住宅はSDGsの考えに基づく性能が必要であると考え、持続可能な建物を提案させて頂きたいと思います。	—	
7	別紙5 施設設計要領	1	2	■構造等			断熱面と結露によるカビ及び遮音性において、民間では低層及び中層の建物は、鉄筋コンクリート造より高性能な工法を採用しておりますので、今回は鉄筋コンクリート造同等以上の工法で提案させて頂きます。	—	
8	要求水準書《整備編》	23	7	7	6		公営住宅法耐火構造70年の建物（工法を問わない）で提案させて頂きます。	—	
9	要求水準書《整備編》	2	2	1	1	5	ア	調整池整備について「可能な限り余剰地を創出」とありますが、本事業外で必要容積や余剰地の必要面積基準が不明確であることから、計画地を圧迫する等、良好な居住環境の形成に配慮が行き届かない提案になるのではないのでしょうか。明確な基準が提示できないのであれば、評価対象から外すべきと考えます。	ご意見は参考にさせていただきました。